

岡山大学 学術研究院医歯薬学域
(大学院医歯薬学総合研究科 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座)
新設研究室(再生治療薬学分野) 教授候補者公募要領

1. 職 種

教授 1 名 (任期なし)

2. 担 当

大学院医歯薬学総合研究科では、

(博士後期課程) 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座 再生治療薬学分野 (仮称)

(博士前期課程) 薬科学専攻 生命反応解析学講座 分子生命解析学部門 再生治療薬学分野 (仮称) において、再生治療薬学を基盤とする創薬科学に関する研究と教育を担当していただきます。

病気の治療法へのアプローチとして、ゲノム編集技術に注目が集まっており、この手法を用いて、がんや生活習慣病の原因となっている遺伝子を正常化し、悪性化した幹細胞を正常に戻す治療法を創り出すことが重要な課題となっています。加えて、がんの外科的治療後の組織再建のため幹細胞を用いた再生治療の開発に取り組むことも必要であります。しかしながら、このようなゲノム編集技術を用いて、種々の病態へアプローチし、さらに、高精度な遺伝子治療の実現を可能とするドラッグデリバリー技術や幹細胞を用いた再生治療の知識を有した研究者を育成出来る研究室は限られており、アカデミア・産業界ともに研究者の不足が喫緊の課題となっております。

本教育研究分野は、ゲノム編集技術および幹細胞を用いた再生治療を中心とした研究・教育の両者において、薬剤師および創薬研究者・教育者の養成そして産業界への卒業生人材輩出における将来の基盤を担う必須の教育研究分野であると考えます。さらに薬学分野におけるゲノム編集技術の応用可能性は、細胞治療・再生医療にとどまらず、遺伝子治療を目指したドラッグデリバリー技術の開発、抗ガン剤や免疫療法剤の副作用の軽減への取り組み、より安全な治療法の開発など多岐にわたると考えます。

着任後は、本学薬学系の既存研究室はもとより医学系・歯学系、さらには本学大学病院との共同研究による連携強化によって本学大学院医歯薬学総合研究科全体の教育・研究力の強化を期待しています。学部教育では、創薬科学科 再生治療薬学研究室において、薬物治療学およびその関連分野に関連する講義・実習や薬剤師教育を担当いただきます。また、本学では、全学体制で教養教育を実施していますので、教養教育科目も担当していただきます。

※分野名については変更になる可能性があります。

3. 資 格

・女性であること。

※「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。

・博士の学位を有し、再生治療薬学分野における研究・教育上の指導能力および実績があること。

・薬剤師免許を有すること。

・コンプライアンスを含め教授として相応しいこと。

・薬剤師及び薬学研究者・教育者の育成に熱意をもって担当いただける方を強く希望します。

4. 提出書類 (添付書類に記載された記入上の注意事項に従って作成してください。)

(1) 履歴書 (様式1)

(2) 業績目録 (様式2) 論文の被引用回数および掲載誌の impact factor 等を付すこと

(3) 論文等の別刷 (業績目録の中から応募者の自選による主要なもの5編以内、コピーも可)

(4) 研究業績概要書と研究に関する今後の抱負(様式3) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)

(5) 教育に関する経歴書と教育に関する今後の抱負(様式4) (A4用紙2頁以内、図等の挿入も可)

(6) 学会及び社会における活動状況 (様式5)

(7) 科学研究費補助金等の研究助成金の採択状況 (様式6)

(8) 参考意見を伺える2名以上の方からの推薦書 (自薦不可、推薦者から別途提出のこと) 及び推薦者の連絡先 (様式7)

*応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情報を除き、全ての個人情報に関しまして責任をもって破棄致します。返却は致しません。

5. 応募期限

令和6年8月26日（月曜日）（必着） *郵送の場合は書留とすること。

6. 応募書類の提出（送付）先

（電子応募）

JREC-IN Portal Web 応募

（郵送）

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室

「再生治療薬学分野」教授候補者業績審査委員会

電話：086-251-7913

Eメール：yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp

（メールでお問い合わせの場合は、件名に【再生治療薬学分野教授公募】を付してください。）

7. その他

- （1）応募された方には、来学の上、研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合がありますので、ご承知おきます。交通費等の支給はございません。
- （2）関連研究室の教員構成等については、薬学部ホームページをご覧ください。
- （3）着任後の研究スペースについては、岡山大学薬学部が定める標準的な教授専有面積が確保されています。
- （4）本公募では、令和7年4月1日に着任できる方を希望します。
- （5）岡山大学の地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）等、本学の事業に貢献できる方を強く希望します。
- （6）グローバル人材の育成を積極的に推進し、1年間以上の海外での研究あるいは教育の経験を有する方を希望します。
- （7）給与は、国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により、年俸制が適用されます。
(<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/boshyu-kyoiku.html>)